

拠出金名: 保険監督者国際機構 (IAIS) 拠出金

国際機関等名	保険監督者国際機構 (英文名称・略称) International Association for Insurance Supervision (IAIS)					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	(その他)
所轄官庁担当課名	金融庁総務企画局総務課国際室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成18年度	32,960				(2006年) 21.0	100
平成17年度	32,960				(2005年) N/A	100
平成16年度	33,360				(2004年) N/A	100
拠出上位5ヶ国・機関(注)				国際機関等の財政 (2006年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 3,057,546ドル		
1位	BIS	700	39.7%	当該年度の支出 2,446,923ドル		
2位	日本	370	21.0%	次年度への繰越 564,053ドル		
3位	世界銀行	200	11.3%	会計検査機関名		
4位	韓国	200	11.3%	Pricewaterhouse Coopers		
5位	インド	170	9.6%			
上記の率及び順位は2006年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
IAISは、世界約130カ国・地域の保険監督当局が参加する、唯一の国際的な保険監督者の組織であり、保険監督者間の協調、連携の強化や、国際保険監督基準の策定、主に新興市場国における国際監督基準に則った保険制度確立の支援等を目的として活動している。保険セクターの国際化が進む中、我が国はIAISの活動を重視しており、小委員会・タスクフォース等に主要メンバーとして積極的に参加し、我が国の意見を反映させている。本件拠出金はIAISの新興市場国支援に貢献するものとしてメンバーの間で高く評価されており、我が国とIAISの関係強化に重要な役割を果たしている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
IAISは、メンバー／オブザーバーの増加、監督基準策定分野の拡大、新興市場支援の要請増加などを受けて、現在、監督基準実施活動に関する新たな中期計画(注:現中期計画は2007年で終了。)を策定中である。①IAIS文書の主要言語への翻訳、②教育セミナーの充実、③e-ラーニングシステムの開発、④より高度な教材(コア・カリキュラムの応用版)の開発、ケーススタディの開発・共有化、⑤基準適用に必要な前提条件の整備(新興市場の保険監督者の能力向上)、⑥研修効果の測定、⑦基準適用状況の自己評価、⑧内外関係機関との協力関係強化、など。 新中期計画は新興市場における監督基準適用への支援を一層強化する内容となっており、当該拠出金の趣旨とも整合的なものであると評価できる。我が国は、監督基準策定を担う各小委員会等の効率的な運営や途上国支援セミナーの効果的な実施を主張しており、そのことはこれらの施策に反映されている。						
邦人職員数 うち幹部以上	2人 うち 1人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	16人 12.5%			
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称	職 員 氏 名		備 考			
事務局長	河合 美宏					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。